

骨髄バンク普及啓発のための 寄附金を募集しています！

～骨髄バンクについての正しい知識の普及啓発および
骨髄提供しやすい環境づくりに取り組みます～

年々減少している新規の骨髄提供
希望者(ドナー)を確保するため、
骨髄バンクに関する正しい知識の
普及啓発に取り組みます。

1人でも多くの患者さんが骨髄提供
を受けられるようにするため、骨髄
提供希望者(ドナー)が骨髄提供し
やすい環境づくりに取り組みます。



これらの取組みに活用するチラシ等、
啓発資材作成のための費用を募集する
クラウドファンディングを行います。

※詳細は、三重県ふるさと応援寄附金サイトをご覧ください

(<http://www.pref.mie.lg.jp/FURUSATO/index.htm>)

※個人から自治体への寄附は、クラウドファンディングも
ふるさと納税制度が適用されます

※「三重県骨髄提供の環境向上委員会」は平成31年2月に、骨髄バンクに関する正しい知識の普及啓発および骨髄ドナー登録の推進を図るとともに、骨髄提供しやすい環境の整備をめざし、県内関係機関(県、市町、三重県赤十字血液センター、ボランティア団体、医療関係者等)が構成団体となり設立されました。



三重県骨髄提供の環境向上委員会の様子(平成31年2月19日開催)

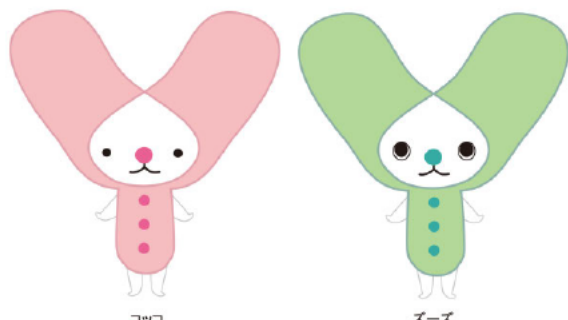
【参考】骨髄バンクについて

白血病や再生不良性貧血などの病気の患者さんは、移植により健康を取り戻しますが、移植が成功するには、非血縁者間においては数百分の1から数万分の1の確率でしか適合しない白血球の型の適合者を見いだす必要があるため、1人でも多くの患者さんを救うために、広く一般からドナーを募り、患者さんとドナーのはしわたしを行う骨髄バンクが必要となります。

【参考】骨髄バンクを取り巻く課題について

骨髄提供希望者(ドナー)には、年齢制限があり、毎年約2万人が登録を卒業されています。そのため、新規ドナー登録者の確保が必要不可欠となりますが、少子高齢化の影響もあり、必要とされる新規ドナー登録者の確保が年々難しくなっています。

また、患者さん1人にドナーが見つかる確率は95%を超えていますが、そのうち、移植に至る確率は60%を下回っている状況にあります。このため、ドナーが骨髄提供しやすい環境の整備が急務となっています。



コッコ

ズーズ

© Japan Marrow Donor Program. All Rights Reserved.

連絡先: 三重県医療保健部
薬務感染症対策課 薬事班
電話番号: 059-224-2330